

重慶攻撃戦闘詳報

計畫

(一) 受領セル命令

聯合空襲部隊信令作第八一號一五八六一八〇〇

聯合空襲部隊指揮官

宛 聯合空襲部隊

一 四川所在敵戦闘機第一線機ハ約五十機ニシテ重慶常駐

兵力ハ内二十數機ナルモ、如ク一文ニ我重慶空襲時成都

戦闘機隊ノ一部ハ重慶ニ未援スルモノ、如シ

二 聯合空襲部隊ハ明十九日ヲ以テ重慶攻撃ヲ實施シ

重慶附近敵戦闘機ヲ空中地上ニ捕捉一擧ニ之ヲ

殲滅セントス

三兵力部署
 (一)兵力區分

收容隊		攻擊隊		戰鬥隊		區分
第收容隊	第收容隊	第三攻擊隊	第二攻擊隊	第一攻擊隊	戰鬥隊	區分
攻敵部隊指揮官所定	各攻擊部隊指揮官所定	佐中	中	端	大	空中指揮官
		佐中	中	端	大	陸偵
十二空艦隊水偵二	十二空艦隊水偵二	十三空中攻二七	二空艦隊攻二七	十五空中攻二七	十二空零式艦戰全方	任務
不時着機收容	戰鬥機收容誘導	敵戰鬥機 地上擊破		敵戰鬥機	戰鬥機隊誘導	任務

(二) 各部隊ノ行動
(1) 各部隊ノ行動要領

(1) 戦闘隊

(a) 戦闘機隊ハ宜昌上空ニテ一三〇誘導陸偵ト合同シ其ノ誘導
ノ下ニ進撃敵情ニ應ジ機宜突撃ヲ敢行敵戦闘機ヲ
捕捉撃滅ス

(b) 誘導陸偵ハ宜昌上空ニテ一三〇戦闘機隊ト合同シ
重慶上空ニ誘導スルト共ニ接触陸偵ノ敵情報告ヲ

戦闘機隊ニ通報ス

戦闘機隊突撃後機宜行動涪州上空ニ待機シ戦闘機隊
空戦終了セバ之ヲ誘導敵投スルモノトス

(2) 攻撃隊

(a) 所定時各基地發進適宜合同シタル後涪州附近進發

敵戦闘機(概ネ全機)離陸ノ通報ヲ得バ機宜迂回行動
 フナリタル後突撃ヲニ轉ズ
 突撃ハ戦闘機空戦開始後概ネ三〇分以後トス
 攻撃要領ハ空中總指揮官ノ定ムル所ニ依ル
 (b)偵察隊ハ重慶上空附近ニ在リテ敵情空戦情況ヲ
 偵察スルト共ニ戦果ノ偵察ヲ實施ス
 (3)收容隊
 (a)第一收容隊
 別図ノ配備地点ニアリテ戦闘機ヲ收容宜昌ニ誘導ス
 標準待機高度ヲ四〇〇〇米トス
 待機運動法ヲ東西線方向注復運動トス

(8) 第二收容隊

○水偵一艦爆三ハ萬縣下流十湮小舟溪附近ニ待機シ

○戰鬥機不時セハ搭乗員ノ救助ニ任ズ

○水偵一ハ宜昌ニ於テ一四三〇以後特令アル迄地上待機トス

四 通信

聯合空襲部隊作戰通信規程ニ依ル

但ニ呼号符號ヲ別紙第ニノ通定ム

五

味方識別

戰鬥隊ハ中攻隊ニ近接行動セザルヲ建前トス

○情況已ムヲ得ズ近接スル場合ハ側方又ハ前方一〇〇〇米

以上ノ距離ニ於テ左右バンク數回ヲ行フモトス

(一) 攻撃偵察計畫

(1) 編制指揮官海軍少佐鈴木正一

- 一中隊大尉中村源三
- 二中隊大尉奥山正市
- 三中隊大尉名橋岩三

(2) 行動

1. 飛進 一〇三〇

(2) 航路 W 基地洛州→重慶→W 基地

(3) 航行基準高度速力三八〇米 一〇節

(3) 爆撃

使用爆彈 各機六番十三架
目標 重慶所在敵機

(四) 通信

從未通り

暗號書

其他

燃料三二〇〇支 油二五〇支